

TOWN INFORMATION MAGAZINE

ふいの町た・小樽



12

¥200

♪おはな月か
 まさしい
 まさしい
 盆のかな月か♪

トクモト 小樽は再び無名か
 <松田 義二 著> P.6

町並シート <日本銀行 小樽支店 巻> P.22

私にととの小樽 P.8 金岡町並び P.4
 銭湯 .. 山田 泉の巻 P.10

ホト 七又ナカミ "とまおいかさう!" P.11
 繁華の散策 踏いてほしい!! 園河に寄る 花巻の話 P.2

おはな.. あいかさう!! P.20
 おはな.. 人 <江川 世博 著> P.27
 郷土の足跡 <並木 凡平の巻> P.24

水俣の伝説 上野 隆行 著
 小樽の伝説 小樽 義二 著
 小樽の伝説 小樽 義二 著 P.30 P.26

INFORMATION ** P.32
 猫野 隆 長き心 談話 P.23

す

ボーゲン時代

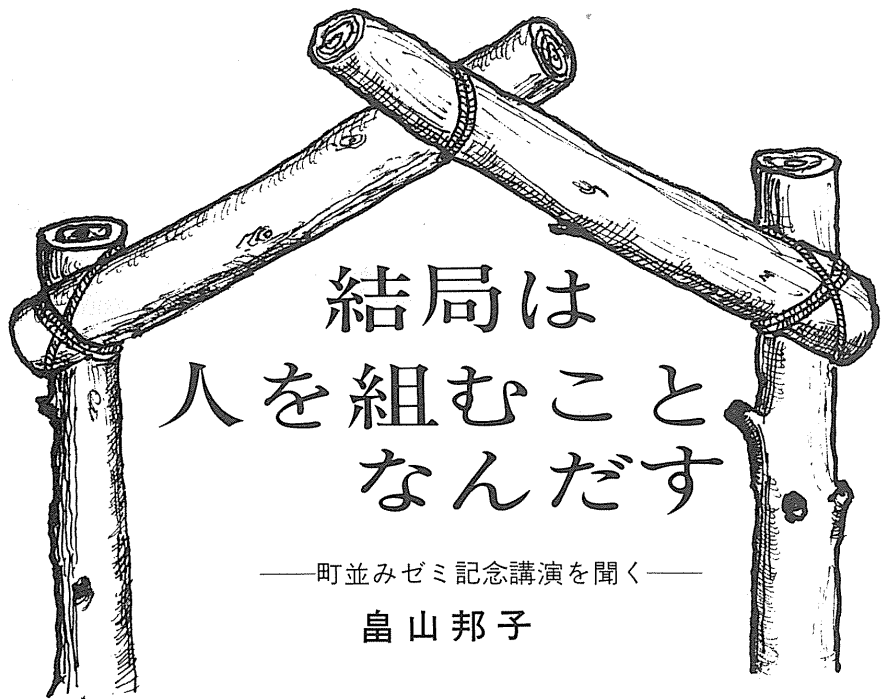
SAMPLE その2

「そんな事したらだめでしょや。」
 「だってしかたないべや。」
 この二コトだけで男女の会話というところがすぐわかります。そうです。「でしよや」は女コトバで「だべさ」は男コトバなのです。日本語は、世界でもあまり類のない男コトバ・女コトバというものを持ってますが、「でしよや」「だべさ」はその中でもちょっと変わり種ではないだろーか。というのは、「だべさ」は北の方言としてわりと有名なんだけど「でしよや」は小樽近辺以外で耳にすることはまずないんじゃないか。しかも、長く小樽に住んでいると気が付くと思うけど「でしよや」は若い人しか使っていないような気がします。30才を越えた女性で「でしよや」を使っている人はめったにいないみたいです。それでは「でしよや」は、最近、しかも小樽で発生したコトバなのでしょうか？

実は、ボクもたいへん申し訳ないのですが、調査不足でわからないのです。ある程度推論は持っているのですが、確証がないのです。みなさん一度考えてみてください。次号でこの続きをまた書きたいと思しますので、ぜひ意見を聞かせて下さい。お願いします。

(J・あまの)

私には見えます。水平線のかなたへ走る一頭の白馬が.....



結局は 人を組むこと なんだ

—町並みゼミ記念講演を聞く—

畠山邦子

去る六月六日から八日までの三日間、金毘羅さんでおなじみの四国は香川県・琴平町で、第四回全国町並みゼミが開かれました。昨年はこの小樽で開かれましたが、今年も全国の町並み保存を訴える人々がここ琴平町に集まってきました。小樽からも運河を守る会、夢の街づくり実行委員会などのメンバーが出席し、全国の人々と共に、改めて運河をはじめとする小樽の町並み保存運動の重要性を実感しました。出席したメンバーのひとり畠山さんから、今回のプログラムのひとつの法隆寺などの宮大工で有名な西岡常一さんの記念講演でのお話を皆さんにお届けします。

町並み保存運動の主張は

ひとことではいえない「生かして生きよう」ということになるのだと思う。

こういう意味内容を持った人間のあり様、生き様、動き、をもっと簡潔な語でいうとどういふことになるのか。私はこのところそんな事を考えていた。

(何かわかるかも知れないなあ。時間もできそうだし、金毘羅さんへ行ってみようか)

私はそんな気持ちでふらふら金毘羅さんへ行くことを考え始めた。ところが、西岡常一さんの講演があるというではないか。私には職人、宮大工という言葉だけでも十分惹かれるものがある。なにその人が西岡常一さんとなると、心がどんとそっちの方へ行

ってしまっ。

私は金毘羅さん行きを決めた。

さて、その人は松づくりだという金毘羅大芝居の舞台に丸い小さな、が、どこか木の根っこを思わせるような身体をとっ、とっ、とっ、と運んで現われた。「私は仕事をするというのには、事に仕えんと書きます。事に仕えることだす……」それは唐突でぶっさらばうな感じさえあったが、それだけにその言葉は素早く、真直ぐ私の心にどいた。と同時に、頭の中に「仕事をする」「労働をする」という言葉が並び、それぞれのイメージがひろがり、その言葉の膚になっってしまった。そして自分が拵席にいて講演を聴いていることを一瞬忘れてしまった。

私は続く西岡さんの話を聴いてはいなかった。そして、

(生かして生きる。仕事だ。人間の仕事だ。ただ)と一気に結論づけた。どこでどうつながってしまったのかわからない。しかしそう思うことで安堵し再び拵席の人になっ。

「わたしら宮大工、建てるに木を買わずに山を買え、といいます」

関西の人らしく、「す」をすうとめいていう。とはいえ、西岡さんの「す」は止めるでもなく、突き放すというのでもなく、ぐるっとひとまわりして包み込むような感じで後が心もちぶわつとあがる。(へえ、どうして、どうしてだろう。いい木を集めればよきぞうなのに)



西岡さんの記念講演の舞台となった金毘羅大芝居

私はそんなことを思いながら次の言葉を持った。

「ひとつの山に育った木から柱になるもん、梁になるもん決めてます」

(そうか。ひとつの山はひとつの環境を意味していて、そのひとつの環境で育ったものはひとつのつながりを持って育つということになるんだ。それをひとつの建物に組むとひとつの自然なつながりを持った全体に出来るという事になるわけか。そういうことなんだ。)

私はそんなふうに納得した。

「ひとつの山に育ったもんでも、まあ様々な性質のものができます。昔は木を割ってその性質を知ったんだ。けど、今はすぐ木材にしてしまいますからじっくり乾燥させるんだ。乾燥させると本性を現わすんだ」

こうして、西岡さんはその本性を現わした木材を本性のままに、本性を生かすことによっていかにしてひとつの建築の部分として組んで行くか、ひとつの生きた構造をつくりあげて行くか、具体的に語りはじめた。その作業こそ西岡さんがしているという仕事なのだ。

西岡さんはその仕事をすることで生きている職人の誇りにしっかり支えられているのだらう。それが唐突とも思われる第一声になっていたにちがいない。

(生きることに根っこを持った人の顔はこんな顔なんだなあ)

私は話を聴きながら感心してつくづく西岡さんを見た。何も知らない私には何もかもが新鮮に聞こえる。

コンクリートづくりというものはどんなに現代の技術の粋を集めて作ってもせいぜい百年の命だということ。ふつうは千年の松は建築に組んで千年の命といわれないが、実は法隆寺においては二千年以上の命を保っているということ。古代の建築はど構造にすぐれ、しかも美しいということ等々。

西岡さんは淡々と語り続けるのだった。でも建ちまへん。実際に木を組んで建てるのは人だす。

こうして西岡さんはまたいかにして様々な性質の人間をひとつの仕事のために組むか語りはじめた。それはひとことではいえない。

「叱らず、恥かかす、まずその人を受け入れ、しかる後に自分の考えを相手に伝える」という全体を知る者の全体の

伝え方、教え方を意味していた。それはそれぞれ人間をそれぞれに、あたかもひとつの山の木々をひとつの建物に生かすように自然にひとつの仕事に人間を生かす方法を意味していた。そしてそれは人間への信頼を根としていた。

(結局、つながりの中で人を生かすこと、人が生きることなんだ。それが人間の自由と不自由をふたつひとつにした人間の発展的、流動的生き方にちがいない。人間の生活、人間が生きていることの何ものがくるいはじめたのは、人間が人間として生きること、事に仕えることを忘れてはじめたからではないのだろうか。生かすことで生きていることを忘れ、生きて生きよう、とにかく自分が生きようとする、制限のない生き様、恐れを知らない生き様を追求しはじめたからではないのだろうか。それが競争と背中合わせにあるのだからもうたまったものではな。人々はつながりを見失い、右往左往することになってしまった。町並の問題も結局この見失った人々のつながりをどう回復していくかという問題と深くかかわっているんだ)私の胸にそんな想いが浮上してきた。

「結局は人を組むことなんだ」西岡さんはそうぼつりと結んだ。

私も数々の講演を聴いてきた。しかし、西岡さんの講演ほど確かな世界に支えられた清々しい言葉で構成された講演を聴いたのは初めてだった。(金毘羅さんに来てほんとうによかった)と旅長の疲れも忘れ、薄暗い大芝居の拵席を私は立った。

● 宴会 ●

ご予約はお早めにも！
5名様～60名様宴会承ります。
1,500円・2,000円・2,500円・3,000円
(ご予算に合わせて)

※ご予約は ☎27-0321(担当高塚)へ

二葉寿司

小樽市船橋二ニューギンザ通り口西1
電話27-0321
営業時間 午前11時30分より

特上生身寿司 1,000円
生身寿司 800円
特別 葉寿司 700円
一葉生身寿司 400円
生身寿司 300円
天ぷら 200円
かっぱ 100円
親子丼 600円
刺身定食(C) 700円
刺身定食(B) 500円
刺身定食(A) 300円

名物 小樽 寿司

480円

十勝支庁御影村宇羽帯、九年。同本別町南二丁目、五年。帯広市、四年。小樽市、十四年。これが今日までの私の住所歴である。なんだ、いつの間にか小樽が一番長いじゃないか。しかし、私の故郷は、幼なくてほとんど記憶になくかき捨てている羽帯である。ところが、最近、この心の故郷を羽帯から小樽がとって替わろうとしている。これは大変なことだ。何故なら、私は小樽が嫌いだったのだから。私は望んでこの町にやって来たのではなかった。第一志望校への夢が破れて



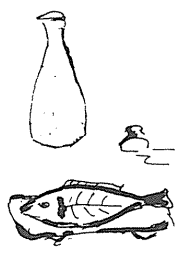
とっての小樽

坪内昭宏

(早い話が一期校に落ちて) 初めての挫折にガクリ肩を落とし、泣きながら自分と同じような境遇の輩が集まる小樽の学校へ来たのだ。ケツ、小樽がなはんのもんじゃ、俺らあこんな町早々と出て行ってやらあ、というのが私の小樽からの最初の決意であった。最初の決意から十四年、今だに小樽に居て、なおかつ夜逃げするような状況にさえならなければ、いつまでも住み続けようとしている。私はけだし、軟弱者である。では以下に軟弱者の小樽感を幾つか列挙してみたい。

1 酒と肴

しかし、一番最初に食い物が出てくるとは、我ながら浅ましい。挫折感と手を携えて小樽にやって来た私に、追い討ちをかけるものがあった。失恋である。これは私ならずともヤケ酒と相場が決まっている。普通ヤケ酒は苦いとか辛いと表現されるが、私の場合はなんと美味しかったのである。自称「秋田の酒呑み」を名のる応援団長という呑み友達を得たのも良かったが、一番に小樽の地酒が美味しかった。このことは、後に会社務めをした時、出張で北海道各地の地酒を飲んでみて、実証された。千歳鶴や北の誉に比肩し得るのは、網走の「君が北」くらいなものだ。肴がまた良い。小樽の場合は魚である。「おじさん、ムネハチってなに?」「馬鹿者、田舎者!これは宗八というカレイだ」に始まる未知の魚の数々。なめた、八角、かすべ、あんこう、かじか、そい、



がや、白貝、ムール貝、赤貝、とり貝、柳の舞、赤がれい、しゃこ、わたり蟹。ちょっと考えて出てくる、これらの魚貝類は、小樽に来て生まれて初めて食べたのであった。「なんと、小樽のまぐろは赤いぞ!」まぐろの身は黒い色だとはかき思っていた私にとって、鮮紅のまぐろの刺身は驚嘆に値するものであった。これは笑話ではない。今こそ冷凍技術や運送手段の発達によって、どこでも鮮度の良い魚は売っているが、当時の小樽(に限らず港町ではどこでもそうだった)のどろろが魚の活きの良さは、山国には求め得べくもなかったものである。そんな訳で、毎日酒を呑んでばかり居たので、失恋の痛みも挫折の失意も、アツというまにどこかへ飛んで行ってしまったのは良いのだが、大学を卒業する時点になって私に残されたのは、貴重な学問ではなく、居酒屋のツケばかりであった。

2 女

旧高商の校歌だったと云う「若人遺通の歌」の一節に、「我に港の乙女あり」というくだりがある。そのくだりに憧れていたのかどうか、不覚にも小樽の女と結婚して、子供まで造ってしまった。

私に



3 港

数年前、TVで留明の老漁夫のルポをやった。彼は再び鯉の大群がやってくるの信じ、網の手入れに余念がない。今年か来年初、網を持つ彼の手に、あの往年の銀鱗の感触が伝わって来るはずだと、古い先短い老人のロマン。漁網針を持ち海を指差す彼の眼が、果たして輝いているのか虚であったのか、TVでは見てとれなかったが、私は、赤字の財政から、一所懸命金を工面して埠頭建設を続けてい

て港を埋め立てよう。さすれば両方の土地にかなりの家を建てられる。海の上の住宅なんて、人気が出ると思うよ」これを言ってる何人かに嫌われたか解らない。天狗山と港がどれほど小樽市民に愛されているのか識って言うのだから、当たり前だが、しかし、規模も社会的背景も違うけれど、神戸が港の上に「ポートアイランド」を造って、莫大な観光客を呼んでいるのを見ると、全く不真面目な議論ではなかったとも思えて来る。本当に天狗山を削れと言ったのではなく、それ位の発想の転換が必要だと言っただけのことなのだ。ところで、留明の老漁夫のルポを見てから二、三年の後、今度は新聞の見出しに次のように出ていた。日く、「留明に鯉の大群」

しかし、多くの漁師は鯉の網を張っていないので少ししか獲れなかったんだ。かの老人のほくそえび顔が目につかぶと同時に、こんどは老人と並んで鯉用の網の手入れをする無数の若い漁師たちの姿そんな幻想が脳裏をよぎった。その後「留明に鯉」のニュースを聞いたことはない。

4 祭り、人

小樽に来た時、一番驚いたのは祭りの多さだった。あるわあるわで、招魂祭という聞き慣れないのに始って、夏の間毎週あるではないか。前の祭りのハッカバィのハッカバィがまだなくならないというのに次のハッカバィがやってくるという訳で、大きな祭りは年に三回程しかない町からの私には、嬉しいと云うより途方に暮れるというのが実感だ。聞くところによれば、大小六十余もの祭があると云う。どうしてこんなに多いのか、と考えたことがある。神社が多いのである。すなわち神様がいっぱい。なるほど、百余年、陸統と小樽へ移住して来た人々は、それぞれの神(神社)を持って渡り、それらを新天地小樽という名の元に同一化させることなく、頑に身内の神を守って来たからではないのか。北海道の都市であればどこで



「商工業港としての小樽はもう終りなんだから、あとは札幌のベッタウンになるより方法はない。いっそ天狗山を削っ



TAVERN
街風
BLUES & SOUL

小樽市花園1-4-7
アジアスポーツ裏 ☎32-8957

ROCK & POPS
プログレッシブな居酒屋
とーてむ
稲穂2-16-13
TEL 32-2924

も、多くの地方の出身者が集まっているのに、小樽だけが祭を一本化させなかった。それはすなわち、神社とその「町内」の独立心が強いということではないのか、と私は思う。私のようにふらふらと市内を転々し、どこの町内に住んでも「これは仮の宿よ」ってな具合に、近所づきあもせず居る人間は、まあ、かてでもらえない(混ぜて貰えない)のは当たり前なのである。しかしこういう人間にとって、不思議にも一番住み易いのが小樽である、という思いが何故か棄てられない。かてでもくれない替り、決して冷たくもされない、そういう許容性(人の温かさ)のある町だと思っ。ふらふらと書いたが、この十四年間、棲み家を六回替えた。これからも替えるだろうが、今思えば家移りには良いことだったと思う。それは新しい町を散歩できることである。散歩は健康のためのみならず、風景や建築物を観て楽しむことでもあるが、精神的には、犬が小便をかけたなから自らの領域を確認して歩くという原初的衝動にも似ている。緑町の上の方最上町、緑町の下の方、長橋、若竹、奥沢が、こうして私の意識下に領域として確認されていった。人のこの意識の内なる領域こそが、すなわち彼の精神の内なる全風景が、その人の故郷に他ならない、と私は思っているのだが、はて、私のそれはいつの間にか、嫌いだったはずの小樽の色が、うっすらと、いやっききりとなっているのだろうか?軟弱者を自嘲する所以である。(飲食店経営)

小樽稲穂めぐり

よく雨が降るなあ。きのうの酒がまだ残っているボケ頭をかかえながら、「銭湯めぐり・山田湯の巻」へと取材に出かけました。

私は、この町内会に住んで九年近くになりですが、この山田湯サンには、ナント一回しか行ってないのであります。

じゃあ、一体どこで銭湯へ行っていったのか？ ウーン、他の町内の風呂へ行ったのでした。ナント、罪深い人間でありましょうか、山田湯のご主人ゴメンナサイ！ さてと、おもむろに中に入る。どういう訳か、男女別々である……あたり前だ。今は、どこも番台のそばにテレビなんぞがあり……たまにはネコがアクビなどしている風景によく出合う。服をぬぎ湯舟に向かって突進せんと欲す。

いや、まで。実は私、風呂と床屋が大嫌いなのであります。そう言えば、好きも嫌いも、なぜ女へんがつくのでしよう。不思議ですな……と、ごまかす。責任を果たさなければ、くそ！ 行くぞ、行く、打ち止ましむ神風精神。当たって、くだけろ……。

フー、いい気持。「お湯の中にも、ほれ、花が……チョイチョイ、と」

カンビール、カンビール。空き缶とやぶれた恋は「ふいえた」にヤツ当たり。あゝあ、さっぱりしたなあ。さて帰るぞ。帰る……いや待て。何も話を聞いていない。ヤバイな。このまま帰ったら鬼の編集員に何を言われるか、たまったもんじ

山田湯の巻

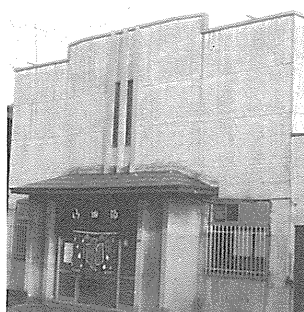
やない。ひよっとしたら、市内中引きまわしのうえ、打ち首かも……？ よし、再度当たってくだけろ！

ご主人は吉田さんと申します。山田湯さんの吉田さん、何か変だなあ……

「ふいえた、ウン？ 知らないネー」冷たいお言葉。

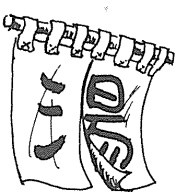
「話……？ うんいいよ。でもね、家は複雑なんだよね」

(久しぶりに燃えてくる) 山田湯さんのあるあたりは、戦時中疎開をしました。その頃は、なめめ向いの場所にありましたが、昭和25年6月1日



に再建し、この時から吉田さんへのれんが渡されました。

この山田町、相生町界わいは、古着屋さん、古道具屋さんが多く、他の町から小樽に引越してきた人は、この界わいで家具一式を調達したそうです。そう言えは、私が小学校の頃、新聞配達でこのあ



たりに来た時にもそんな店が多かったことを思い出します。今はほとんど廃業し、後は住宅街へと変わってしまったのであります。

こんな古い土地柄、顔なじみのお客さんが多く、さしずめ町内の社交場だとご主人は話してくれました。風呂に入ると忘れっぽくなるらしく、石ケンやタオルを置いたまま帰る人がたくさんいるとかでも、逆にボートとしたまま、番台で借りたタオルや石ケンをそのまま持っていつてしまいう人もいて、借りた方も貸した方も

「ありがとうございます」

「おやすみなさい」といった具合に、何とものんびりしていますね。平和ですね。世界中が全部こうならいいんだけど……

こんな平和なお風呂屋さんでも困ったことがありました。戦後燃料不足で、市内のお風呂屋さんが集まって幌内炭坑まで石炭を買い出しに行きました。たいへんな時代があったんですね。どこの町にも色んな歴史があります。みなさんも町の歴史を見つめる、お風呂屋のれんをくぐってみませんか。

山田湯のご主人、どうもありがとうございます。(大貫)

〈特集〉 第四回ポート・フェスティバル 終る



どうもありがとう

四回目を迎えたポート・フェスティバルが今年も7月18・19日の両日、もっとも小樽らしい場所、港を背景にした運河を会場に、運河の再生を願う「生きる！ 活かせる！ 暮らせる！」のスローガンのもとに行なわれました。

スタッフ約二百人、四カ月の準備中は苦しいこと、また反省すべきこともたくさんありましたが、両日に延べ十五万人の出入り、大成功に終わったことを大変喜んでいきます。ご協力をして下さった多くの方々に感謝致します。

次にポート終了後の反省会での一コマを多少のアレンジを加え掲載します。その1

おつちやごちやい実行委員長 まな板の「コイ」になる

実行委員全員 オイ実行委員長！ 結局ポートは赤字だったのか、それとも黒字ができたか。

実行委員長 ハハハ！ 当然私の尽力で収支はトントンの所までもってきましてよ(いきなり後の方から雷のような声)

会計M女 なにを言っているんですか、御調子者、まったく調子いいんだから。これは出店の皆さんの努力とピアホールや寄付を集めた人達、Tシャツ・タオルを売ってくれた実行委員全員のおかげなんです。まったく子供みたいなんだから。

事務局Y まったくその通り、とにかく事務手続きの才能は、まったくないんだ。全体の事は割合い把握しているんだけど、チョット細かい話になるとまったく知らないんだ。でも何でも何となく人を動かせるところが才能と言え、そう言えるかも知れないけど。

実委員長 ママ、ママ、私をさもなく、天気は良かったし、入出は昨年を越え、これも皆さんの普段の行いが良かったんだでしょうね。

施設0 まあ天気が良かったのは、喜べる話だったけど、良すぎたっていうかね暑さでかなり皆へバツたと思うネ。

警備1 入出に当たってね、あれだけの人がくるとね、警備体制の不慣れ不備が目立っちゃったよネ。

実委員長 私も施設ではガンバっちゃったけど、予定通り何とか出来たっていう感じだったね。ハハハ！ 何ていうか頭より体の方がよく動くのだよ。私の場合は、施設0 ママ、君の場合は猫の手の猫と言っただけあって若い連中が多勢来てくれた。それが力になったよ。

警備1 そうだね、もう少し委員長にも警備をがんばってはほしかったね。警備につきっぱなしの連中もいたからね。特に色内大通りから入ってくる車なんか、通行止めを越えてきてね。我々は通さないんじやなくて理由があれば通すんだけど、「ウチに帰るんだ」なんていって大人が堂々

自家焙煎珈琲

……コーヒーだけの店……

あとり系

小樽市稲穂2丁目16番9号
phone 32-8686

長崎屋

クイックコーナー

アイカギ複製、靴、鞆、傘の修理、
ネーム入、その他家庭用品修理
なんでもご相談下さい。

小樽駅前長崎屋3階(カー用品隣)
☎ 33-3810

と進入してくるのだよ。ウチに帰るで通してたら全部の車通さなくっちゃいけない。

実委員長 ワッハッハッハそのとおり。警備I とにかく明確な理由があれば良かったんですよ。でも多くの人は協力的だった、大変だなあなんて言われました。実委員長 今年企画の面でも多くの人に協力してもらったね。ガヤンシャウトなん



その2 珈琲破談

キツカットけど皆でつないだ心の手

「ありがとう」

80' 7' 21 MON 11:11 a.m.
。PORT、は、なんてすばらしいんだろ。——me、とても感激しましたよ。まず、出店が水天宮や龍宮神

らしおまつりでした。来年はme、STAFFとして参加したいです!! (中略) meはバイトいっさいやらす〇〇〇とxxxとPORT、のために生きる!!となく、本当にすばらしいおまつりでした。

。夏休みに入り講義もなくなり、そして最大のBig Event、PORTもおわり、meは明日からどーしてすごせばいいの?!。なんか、はりがなくなりそう。

PORT STAFFのみなさん、本当に本当にありがとうございます!! JAN・16・81'

夏が、いいなあ。

夏は白のいいなあ。ウンウン。運河沿いにコスモスが群れなして風にゆれつつ、咲いとするです。陽射しは、もち透明。

人があつまるのね、運河沿いに。——PORTですよ、ポर्टフェスティバル★

今から、ほんとたのしみ。待ちこがれるのです。写真展、みたじゃない。雪の運河もいんだけど活気のある運河、とっても好き。

(MY DAIRYより) そして、今年81'7月18・19日。。「真夏のこんな暑い日は、カラカラと涼しげな音をたてるアイスコーヒの水などをやりながら、おなじ様に熱かったあの日々を思い出してみよう。

て回数を追うことに多くの人が参加してくれたんじゃないか。企画M マア初めてにしては、かなりの線までいったと思う。ただ実行委員長の位置がいつか思っていないんだ。ステージの上とか、本部でやっているとかも少し目立つ所についてはいしなかった。

企画Y 声をあげて秒読みをするのも事務局のYがしてたんだ。とにかく全然本務局にいないんだよ。とかに。実委員長 (また俺に矢が当たった。何とか話題を変えなくては...) 何えーって他の企画ではどうだったのか聞いて見たんだけど。

企画R 時間的に準備の出来なかった事もあり役になった企画もあった。でも多くの人が楽しんでくれたと思う。それと日曜日の運河討論会では思ったより多くの人が耳をかたむけてくれたし、御祭の楽しさの中で、一つひきしめた感じになったんだ。でもここも実行委員長が登壇しなかった、まあその替り夜のプロレスショーでは多くの人を楽しませたけどね。

実委員長 (人のインテリ性のなさを強調社と違うのね!! しーとが手作りのみせをだしてるのね。とてもユニーク。ROCK広場があった。叫び様も、おみせ休んでなやきやろん【注：うどん】出してた、おにーさんたち、ハッピーきて。

あー、ほんとすてきなおまつりでした。meは前の夜からかなりこーぶんしてましたよ。期待どりの、すば

とに。かく、あんなこと初めてだ。本当に今までの18年間の中では、類をみない程の事に足を突っ込んでしまった。でも、小樽のだからこそ出来るのである。ほんの些細な事でも自分の感情が敏感に反応し、どんな些細な事でも、心の中のアルバムに留めておきたかった。写真も撮ったけど、心の中にしか残ってない事がずと多かったです。19日午後9時半すぎ、祭はもうラストに近づいている。ロックステージでのラスト演奏、聴きましたか?! だんだん最後に近づくにつれて高まる興奮。涙がにじんでくる様であった。

祭の終わった次の朝、パイプイスのよれを雑巾でふき取ってた。その横でロックステージの撤去。音楽を愛する人達が2日間に渡って燃えた、あのロックステージが鉦管一本づつ消えてゆく。視界から青い海を遮って、元の青い海が徐々にみえてくる。組むときは時間がかかったのに、その撤去の速さ。あの時のもの哀しさにも似た何とも言い難い気持ち。初めてでした。忘れられせん。

今は、ポर्टに協力して下さったあらゆる人に感謝!!です。ほんとに、ほんとにありがとうございまして。皆でつないだ心の手、ずっと離さずいてくださいませね?! 「ありがとう」の言葉をもう一度、あなたにも。。。

——今はもう秋、誰もいない海と糸とんぼ。。。(すー)

しゃがって.....) ファミリー解は何とかまあ出来たということだね。ロゴO こっちは大成功だったし、施設の方も順調じゃなかったかな。フォークK こっちは解の位置はズレてしまっし、電気がくるまで一時間以上も遅れてしまった。

実委員長 それはみんな私のせいで、急な変化に対応策がうてなかった。フォークの連中にはすまない事をしたと思っています。

フォークK それでも何とかパーと盛りあげたし、ブルースこれつきりもクラシックもうまくいったんじゃないかな。

実委員長 音楽関係なんだけど、今年はずラシックの人達が自主的に出てきてくれたけど、他のジャンルからも、たとえばジャズやシャンソン、なんかも自主的に出て来てくれるのね。そうすれば実行委員会も幅がでるんだけどなあ。

ロックO でもやっぱりそれはアマチュアの人達の考え方だよね。ロックのイメージじゃないもの。

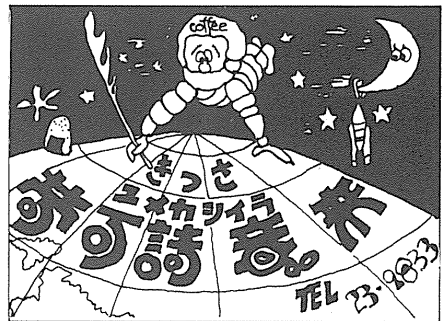
フォークK そうだね僕らもそうだけど、やっぱり小樽のアマチュアのジャズなんかの人達が実行委員会に入ってくないと、プロがポツとやってくるのも簡単じゃない。

実委員長 それは小樽の若い人達に期待して見ましよう。じゃあチビツ子広場は。チビツ子S 子供達は精一杯遊んでくれたし、ケガ人もほとんど出なかったし、

企画の変更もあつたけど、うまくいったと思います。ただスタッフのみんなには休む間もあたえられなかったなあ(タメ息まじりに) ほんと。

他の部門からも みんなそうだよ!! 実委員長 やーほんとにすまない。出店Y ぼくの話も聞いてください。出店の収益は合格点をもらえらると思うけど、人の接点は合格点が仲々うまくいかなく、売り台パネルを一区画一枚、電球を一個としたに多くもついていた所もあったし、実行委員長の判断で時間がびて出店のみんなには迷惑をかけてしまった。それにプロの出店が数軒、盲点をつかれて出てしまったのが問題点でした。

実委員長 本当に出店の人達には迷惑をおかけしたと思っています。すべての責任は私の問題であります。ピアホールY ピアホールは天気のおかげでバンバンサイでした。



額縁・画材専門店
石井ガクブチ店
小樽市花園レインポータウン ☎23-2492 ☎32-4379



熱い声・声・声

ポート会場で我々編集部は、任意に選ばせていただいた方に、ふいふいすた直撃インタビューを行い、運河はあなたにとってどんなところか、そして運河を守るべきかどうか、そのインタビューに、うら若き乙女が酔い気味のおじさんまで、各々秘めた心情を話してくれました。

協力して下さった全25名の中には、道路促進派はひとりも見あたらず、我々の主張が決してまちがってはいないことの実証となりました。皆さんの実直な御返答を、今後の活動のうえで参考にさせていただきます。ありがとうございました。

〈その3〉運河

●小樽運河のことは今日初めて小樽へ来て知りました。お祭り、いいですね。賑やかで。(運河は残すべきだと思います。)

(東京都・田島敏江)

●お祭りの雰囲気は従来と違って、いいんじゃないですか。小樽は子供の時住んでた街だから好きです。運河も良くて来ますよ。道路にはしたくない、残してほしい。(札幌市・曾我部司25才)

●ポートは3回目。来年からなくなるって聞いたんだけど、ここ埋められたらどうなんの？お祭りは残してほしい。カマド持ってから運河の近くに住んでるの。もう35年くらいここにいますよ。いつまでも想いの場であってほしいですね。

(小樽市・今林ハル子63才)

●初めて来てみてただ人の多いのびっくりして、さっぱり買物らしい買物していない。運河はあっていいものかどうかわからない。政治家が言うのも半信半疑。(小樽市・鈴木のおばさん54才)

●ポートはしょっちゅう来てる。我々の祖先が英知と財産を投げ打って北海道の開発のために造ったものをね、つぶすってえのは親の財産を無くすようなものね。市の行政のあり方はいろいろあるとは思いますが、道路は別な方法考えて、こういうものを残す努力しないと、親の財産をつぶす道楽息子になりたくない。絶対残さなきゃだめだ。

(小樽市・米村英司61才、陶器商)

●小樽はいいとこがあるから良く来る。お祭りは初めて。楽しい。(海は?)好き。(街には運河みたいところがあった方がいい?)はい。(運河は守ってほしい?)うん。

(札幌市・阿部加奈子8才、小3)

●小樽の人間として無くなるのは寂しいと思います。(小樽市・高杉裕子)

●ポートはほかのお祭りとお祭りが違うから楽しい。小樽は運河があったこそ小樽だと思ってるから、僕が大きくなったときにもあってほしい。

(小樽市・佐々木拓也13才)

●運河はたまに来ます。ぶらっと来たくなりますね。なんだかんだ言っても運河がなくなるのは寂しいし、難しいことは解らないけど、わざわざ埋めなくてもほかのところに道路を造ればいいと思うもったいないですよ。来年もここでポートフェスティバルがあればいいと思います。(小樽市・平田尚美23才)

●今は札幌に住んでますが、月に二、三度は実家に帰って来ます。運河は家から離れているのであんまり来ません。ポートは初めてで楽しみにして来たんですが、やっぱり雰囲気はすごくいいですね、みんな燃えてる感じで。(市議会の姿勢には)いろいろな利害の絡む問題でもあると思うから一概には言えないんですけど、これだね、小樽に運河があるということに安堵感があるし、また小樽の象徴でもあると思うから残してほしいですね。

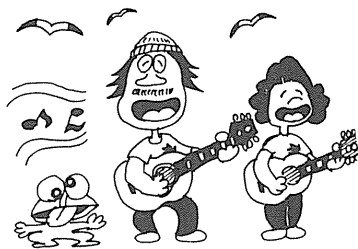
(札幌市・小林真澄22才、Oし)



●この辺で育ったから、やっぱり運河周辺は故郷みたいですね。この辺で絵を描いたり。内側から見れる部分が自分の中にあるから(保存派、道路促進派の)両方とも解るんですがね、僕の中でも残しておいてほしい部分と残すんであればね、実際に住んでいる人たちの問題も同時に解決してゆかなければならないと思ってますけどね。

(となりの子のパパ40才、マスコミ)

●小樽で育って、大学の時だけ東京で、小樽の土壌が好きでまた小樽へ戻ってきた。芝居もやりたかったんだけど、東京では芝居ができない。その欠落処分を自分が一番良く知っている小樽でおきなおう。そして、僕に訴える環境のなかで芝居ができたらい、生きられたらいいと



〈その4〉あの「夜行館」が今度は密室芝居でやってきた 来年は弘前の風をぜひポートに

一昨年、水天宮境内での、小屋掛け芝居「傀儡草子」以来、二年間の沈黙後、初の現代劇に挑む劇団「夜行館」が、この小樽の「魚籃館」を皮切りに北海道各地にて公演を行なった。

今回、夜行館が持ってきた芝居は、従来の小屋掛けから、密室という濃縮された空間に場を移しての密室芝居「幻燈荘」である。時代を郷愁と風臭あふれる一九三〇年代にすえて、かつて「幻燈荘」と呼ばれた古びた洋館が舞台。

そんな洋館へ、五人の男女がある日闖入ってくる。そこで繰り広げられる記憶と幻想のゲームじみた過去の再現。小型ピアノが鳴りびびき、テーブルにはまかれた古い絵はがき、サーカスの天幕、求徳曲馬団などなど。甘美な郷愁にまぶされた老女ハルの幻想が目の前に再現された。

芝居の会場を色内の歴史的建物「魚籃館」にしつらえたことがこの芝居を成功させた大きな要因だろう。私達観客は「魚籃館」に入る時から、一九三〇年代の「幻燈荘」での客となり、会場いっぱい繰り広げられる芝居の中で超越した幻想の世界へと流れていくのである。

ところで今年のポート・フェスティバル会場にて情宣の為来樽していた、夜行館座長・笹原茂朱は、一昨年の小樽での公演の際の地元スタッフと共に、小屋掛けの熱い思いが二年という時間を一瞬に越えて、祭りのもつエネルギーや今回の芝居について語り明かした。そして今小樽から全道へ、全国へ向けて新しい動きが生まれつつある、是非来年のポート・フェスには弘前のねぶたを持ってきて一縮にやりたいと語った。私達が「夜行館」に出会って三年後の来年のポート・フェスティバルで、運河を舞台に、今度は弘前のねぶたをぜひ実現してほしいものだ。

池端米穀店

緑1-20-8
☎22-3295

日々新鮮なニュース運びに努力する

北海道新聞 スポーツ・ニッポン
日本経済新聞 日経流通新聞

中新聞店

花園4-3-12 ☎33-6063

おやみのみたびどろ

叫思楼

☎32-8937 おたる静屋通り

蕎麦一筋

半藪

そば処

おたる・しずやどおり
☎0134-33-1212~1214

思ったわけです。今でも生徒も好きだし先生やっけゆきたいし、いっしょに生きてゆくその間のなかで、芝居というものを同じレベルで考えてゆきたい。

小樽の持っている力というのは、優しさというものが凝縮されているものがあるんだけれど、そのなかのひとつが運河だと思いませんか。だから、例えば北方舞踏派が運河の近く倉庫の中にあるけど、きつと海の潮の匂いや運河の匂い、それから運河のそばにあるという意識があると思うのね。道路ができて一部の面が良くなると思うけど、今までつちかわれてきたものが失われるのは確かだよな。僕は残してほしいね。

(小樽市・吉康博25才、教員)

●ポルトへは三回目だけど、楽しいね。(運河をどう思っています?) わかんねえなあ。運河を埋めてもね、やっぱりこのフェスティバルはやってほしいね。この祭りは止めたらうまくないね。(運河は)残してほしいことはほしいけど、まんずあんまりわかんないね。

(小樽市・外山定夫、58才)

●小樽には良く来ますけど、ポルトは今回初めてです。こんなに買い物して楽しかった。タウン情報とか載ってるけど、こんなに大きい催しとは思わなかったです。(運河が)無くなったら来る気はしません!

(札幌市・長原加代子27才、短大職員)

●小樽へは運河見たり、街並み見たり、見学のために来ることが多いですね。札幌にはない場所ですがね、道路にするというのは絶対反対だし、利用するところはうんと利用してほしい。

(札幌市・坂井正周24才、建築業)

●ここで署名として、去年にも増して数が多いので非常に心強く感じています。去年よりも熱っぽい雰囲気だわ。行政的な手続きとか言いますが、本当にね、多くの市民が残してほしいというものを、いくら行政だからといってね、そこで決めてしまうというのは本当に市民も納得ゆかないと思いますよ。ですからね、こういう声をもっとと強くし、もっともって大きくしてね、行政に反映させなけりゃいけないと思う。たかさんの署名を何度も提出して、それが取り上げてもらえないということもありましたけど、決してじけませぬの。更に更にこういう事実を積み上げていって、そして市民の声を本当に行政に訴えるために、何度も何度も繰り返してもやりたいと思っています。

(小樽市・峰山富美砂才)

運河を守る会会長)

●小樽はわりと都会らしくないし、坂道があって、坂を登り切ると風景がパワッと見えるところなんかいい。運河周辺もちよくよく来ますけど。残した方がいいんじゃないですか。

(小樽市・能和弘幸18才、学生)

●小樽もポルトも初めてです。住吉神社の祭りを手伝いに来たでしよ、こっちの方知らなかったんですけど、ポルトの方が賑やかだし本格的ですね。運河問題についても初めて知りました。やっぱり古さの良さがありますからね、小樽にはレンガや石造りの倉庫が必要だと思いますよ。憩いの場として守ってほしいですね。新しいものばかり造っても住み易くはなりませんからな。

(東京都・大和寛27才)

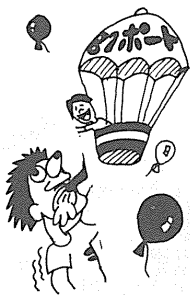
●運河へは友人とたまあに來ます。美術部だから絵のモチーフにしたり、そりゃあもう絶対守るべき!

(小樽市・黒板ひろみ18才、学生)



●大家倉庫にも小麦を入れたことがあんだ。勝納埠頭のサイロができたら困るんだよ。港の倉庫が空くからね。我々はね、浜でかせいでいる人間だけれども、倉庫の仕事がなくなると俺も困るのさ。石狩湾新港もできるけどさ、倉庫を大切にしてくれないと我々も困るのさ。小樽の港に船が入らないわけ。小樽に荷物を入れてほしいわね。運河は車の走んのも激しいけどさ、今はね、問題はね、トラックの走る時代でしょ、我々はね、浜でかせいでるんだからトラック輸送に反対しないよとだめさ。貨車が入らないとだめさ。運河はね、車を締め出して、貨車で荷物持ってくるようにしないとだめさ。運河はこのまま残して、うんと貨車入れてくれないとだめなんだ。小樽はね、もう自民党なんか問題でないわ、俺はもう今度の選挙から革新にするわ、あんたたちもはっきりしないばだめだ。

(小樽市・佐藤高勝60才、倉庫業)



●御協力下さった個人・団体 (順不同、敬称略)

昭和精器 恒田漁網 小樽観光協会 北一ガラス 恒産

●(市議会で)大勢に寄り切られて、自分たちの歴史が一方的につぶされるといふのは無残だと思う。若い人たちにね、この風景をいつまでも写させてやりたいですね。

(小樽市・石井平次郎61才、画材店主)

●ポルトへは三回目です。僕も札幌でコンサートを企画したりして僕も楽しんで、その関係で小樽へは一時良く来まして。小樽はどんな感じにやるのか見に来たんですけど、おもしろいですね、とにかく、嗅いとかの問題もあるでしょうが、せつかくだったら残してほしいですね。

(札幌市・藤本泉23才、学生)

●素人の人たちが自分たちで作ったものを売るということに興味があってやってきた。親戚があって、孫からもこういう祭りがあるかと電話が来て来たの、楽しいね。運河はこちに来たとき良く散歩するけど、くさい嗅いするからあんまりいい感じはしないね。だけどもったいないね、憩いの場にするんだらいいわね。

(苫小牧市・相馬キヨ68才)

●つぶしちやったらポルトフェスティバルでなくなるしよ、続けてほしいからやっぱり守ってほしい。海も運河も好きです。

(小樽市・沢里光恵17才、看護婦)

●ポルトは三回目。(この辺は)たまあに散歩にきます。残してほしい。

(小樽市・滝沢光代19才、学生)

△広告△

暮六つ 伊麻里 VEB-JAY ダイマール 伊麻里 叫り屋 ホイホイハウス D OMON ベイバームン 新海金物店 戴半 エスト ナイトウ コテジ 小樽国際ホテル 小樽専門店 フジカラー 小樽 ホクレン UNO 坂本造船 北一ガラス ミッキーパーハウス 磯浦 ミツキーマウス とーてむ 助六つ9 ヴェーニール 一匹長屋 ブラッキー ラ・ルミエール プランシェ フォートハマダ ちん果 つどい 増山 角一商会 ジーンズ・TOMO 七宝焼 アクセサリー教室 三五商会 さかの 平安閣 道新観光サービス 安心堂薬局 タクマ ニシナガ美容室 越前電気 池端米穀店 みくらチェーン 石井ガクブチ店 コンビニエクス・ナカタ DECEMBER3 フラワー美容室衣袋部 ニッカウ井スキー ウェンマコーヒー 木村コーヒー店 UH B

△その他の協力△

小樽警察署捜査二課 同交通課 同風俗取締課 運河周辺各社 各新聞社 三浦商店 BOOKS左文字 石井印刷 中山和夫 メリーズ・フィッシュ・マーケット 越前電気 河井工務店 北大工学部OB 南樽市場青年部 港湾各庁 小樽商大 小樽女子短大 メゾン・ド良平 早川電気商会

どうもありがとうございました。

レコード買います

(クラシックと歌謡曲以外ならなんでも) 大量処分の方、出張します。御一報を。(但し20枚以上)

JAMCON

オタル都通り キャンディ2F ☎33-3882

サービス満点

ジープ

小樽市花園1丁目1番1号 ☎0134(23)9982 PM7:00~AM3:00 学生大歓迎!

稲荷小路と真ん中ジープ2Fです

コーヒーの香りの中で別世界を……

アンティーク喫茶 伊麻里

おたる長崎屋東通りマルゼン2階 ☎0134-33-2340

書画・骨董・掛軸・陶磁器 なんでも高価買取致しております

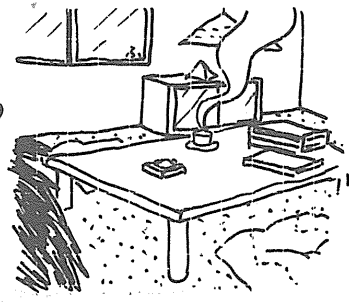
尾崎(福)タクシー

車の中は宴の余韻 カラオケ付き

新光4-22-7 TEL 54-5394

旅の途中 ほくは地図の上にいる
どこまでもつづく 道はたの上にいる
ほくは空を飛ばうとおもった
うまく風はのって 海を越えようとおもった
陽がかたあさかけたとき かげつぷち立ち
とてもやさしいともだちのことを思い出していた
とてもちいさなしあわせと
とても大きな不幸をしようて
まだ見ぬ あしたをみていた

ふるさととは とても近いところにあった
こんなにはなれていても
目をつむるとすべた なつかしい記憶がひろがった
そこは 人々の生活のにおいがしみついた町
古い建物がたくさん並んでいる歴史の町
ほくの好きな人たちのいこいの町
夕暮れの買物時のざわめきの町
そして そこは 運河のある町
ほくは 生まれてはじめてひとりの旅をした
そして あの町をこんなに愛している自分を知った



読者の部屋 おたより ありがとう!!

★私も発起人会からの古い「運河を守る会」の会員です。人ごとでなく貴誌に心を寄せました。若い人たちはいなあ、と自分のガムシヤラにやったことと合わせて敬意を表していました。高3、中3の息子にも書店で買っては「見ておけ」と言っておりました。若いというところは可能性を秘めているということなんです。そういう可能性とこれから小樽で何かをしたい「職場の中で有能でなくても、もっと運動やサークルや文化活動の力となるような、そんな本にならう」と思っています。だから、科学を、学問を、より高い文化をもっと質の高い

さびしさの中
今夜、ひとりで平磯公園への坂を
はあはあ息を切らして登ってみました
ポツポツと姿を見せた街の灯
やがていつばいに広がった小樽の街並
長い長い間の悲しみが
いつべんにはじけ散つたように
さらさらと輝いてきれいだった
涙がにじんで見えなくなるまで
私はすうつと
坂の上に立ちすくんでいた
大好きな私の街……小樽

葉子

況続きで倒産も相続き、町はさびれる一方でですが、でもまだ小樽の町は生きています。小樽の町の良い所はたくさんあるではありませんか。私もこれから少しでも小樽の町並みを守るために力を貸したいと思えます。



★ポート・フェスティバルは本当に楽しかったです。来年もぜひやりましょう。今から来年のポートを楽しみにしている小生であります。11号の「いつか小樽で」を読んでみますと、何故か目のあたりが熱くなり、体中をたえよるようないふるえが走ります。小樽っていい街なんです。P18の詩にも感動しました。運河を消してしまつたら、本当にやさしさはどこに行ってしまうんだろうか？でも望みはありますよ。

(市内新光 小山 薫 21才)

★J・あまのさんへ、僕は「かっぱがえす」ではなく「かっぱがす」と言っております。(編集部注・11号・P1・ホーGEN時代の内容。)とにかく、自由気ままに方言をつかうのっていいですね。それから、僕の好きな散歩コースは、小樽駅前をまっすぐと下る。北海道では一番日本で一番目にきた由緒ある鉄道線路をまたいで、ちょっと残っている石たみを横目で見ながら運河へ出る。そこから龍宮橋まで行き、そこを渡り、月見橋を渡って第二埠頭へ行き右折して、にっこき臨港線を渡って、みはらし坂を登り、水天宮の石段を登って境内へ。そこでひと休みして港をながめる。今度は反対側へ降りて行く、神社の鳥居の手前に、寺やキリスト教会があつて面白い。そし

★私も発起人会からの古い「運河を守る会」の会員です。人ごとでなく貴誌に心を寄せました。若い人たちはいなあ、と自分のガムシヤラにやったことと合わせて敬意を表していました。高3、中3の息子にも書店で買っては「見ておけ」と言っておりました。若いというところは可能性を秘めているということなんです。そういう可能性とこれから小樽で何かをしたい「職場の中で有能でなくても、もっと運動やサークルや文化活動の力となるような、そんな本にならう」と思っています。だから、科学を、学問を、より高い文化をもっと質の高い

★8月7日、私たち6人は小樽に着いた。函館本線が不通のため、若見沢から吉小牧を通って根性でやって来た。列車の中で小樽の人が二人、話しかけてくれた。4年ぶりです。話しかけてくれた。S先生が「札幌は文化的と言うが、ただ消費するだけ」と教えてくれた。小樽に来て、運河保存の運動が熱っぽく行なわれているのを知って、運河のあるうちに目におさめようと思つていて私を明るくさせた。歩行者優先の街。かもめがいっぱい見える埠頭。私の部屋に、小樽の香のする文庫が、二つある。

(三笠市 良野なお 17才)

★小樽運河保存のため尽力されていることに深い敬意を表します。貴重な先人の遺産を守り、小樽の個性発展に益々力を発揮されますよう期待します。

(無記名)

もの考えるのは欲でしょうか。今の書店にある、人をばかにしたような書籍文化にあきあきするものだからなおそう思うのでしよう。だれにも好かれるものというのにはむずかしいが、それを指ささない」と「文化」と言えないと思うので。

(市内清水町 五十嵐義倫)

★十年ほど前まで、私は運河にはほとんど興味を示さなかった。小樽に運河があるということが当然であり、運河がなくなるとなると夢にも思つてみなかった。運河はいわば、小樽の顔。であったのだ。だが、この度大手術を行い、美しく整形するらしい。反対と賛成の交錯する中、一体その顔がどう変わるのか、私自身心配である。大手術の結果、臨港線と運河環境整備のあとに来るものが果たして、小樽市民にとって、又「小樽」自身にとり、本当にプラスになるかどうか……。

(市内入船 辻本てるえ 32才)

★小樽で生まれ育ったアイツがフラッと横浜から帰ってきた。「ネエ、ネエ、おほえてる、横浜の山の手のおそのサテン。やっぱり横浜だよネ。」うるせえ、おまえの口から出た言葉、すべてガソリンかけて燃やしてやった。アイツの言う、一流のなになんてやっ一体何だ。自分が気に入らぬや何だっ一流なんだヨネエ。

★ありがとう小樽、ありがとう今日から私の小樽……。そんな気になったのは、八月一日の潮まつりのこと。札幌の私はスランプからぬけだしたくなり、スリッパを引っかけた車で駅に着くと、都通りをふらりと、ジャムコンで食事をしながら初対面でありながら、私から(マスタァ)に声をかけて見ると、あちらも気さくに言葉がはね返り、民宿ならぬ、民間観光案内、をサービスしてくれ、ありがとう！石造りの建物だけではなく、私の心のアルバムに、証されたのは、人情と運河の街・小樽でした。

(札幌市 小坂日出子 34才)

★八月九日、暑い日だった。札幌から小樽までの車中は、あの豪雨以来、待ちかねていた海水浴客で一杯であった。駅を降り、まず目的の東松照明写真展会場である小樽美術館に行く。その五百余点にも及ぶ作品群に圧倒される。そつだ、今日は長崎に原爆が落とされた日だ。重くなった足取りで会場を出る。プラブラしている、前を日傘の女が歩いて。その情景が古い街並みによく似合う。小樽公園から公園通りまで行く、彼女はいつの間にか消えていた。足取りの軽くなった僕に残ったのは、小樽の好印象である。

(東京都 橋本光司 22才)

★貴誌が札幌で売っているとは知りませんでした。小樽から運河や石造の倉庫がなくなつてしまつたら淋しいことです。良い意味での古さを小樽に残しておいて欲しいと思います。

(札幌市 早川 潤 27才)

おまえはかっこつけて、私、横浜帰りですよ、なんぞとどきどきして帰って来たのだろうけど、この私にしてみりゃ、ひどくこっけいで、ひどくはずかしかったのだ。この私も一応外国帰りですよ、なんて尻のどこかかゆくなりそう、ととても言えないもの。もっとかいかいで小樽を見つめてほしいナァ。

(市内奥沢 安芸小夜子 28才)

★私は小学生の頃から高校を卒業するまで小樽で育ちました。その後、海上自衛隊に就職することになり三年間ばかり本州に住んでおりましたが、やっぱり小樽に帰りたい帰って来ました。私は小樽を離れて遠くから小樽の町を見て初めて小樽の町の良さ、また住んでいた時と違う角度から見た小樽の良さ、小樽の町にしかない独特の良さというものに気がつきました。でも私が帰って来た時は不況で倒産のニュースばかり耳にし、自分の就職に不安も感じましたが、どうにか近くで就職することもできました。私は小樽に住む住民として改めてみながら、これからの小樽を考えていかなければならないと思います。確かに小樽の町は不

のみどころ・食べどころ
すまじゅ

小樽市花園1丁目12番3号 TEL (23) 4700 (32) 4700

札幌でのくつろぎのひととき……
小樽仕込のあったか〜いおもてなし

札幌駅

大通り公園

三軒

4プラ

パルコ

栗林

ロッヂ

すすきの

田舎の味
ロッヂ

札幌市中央区南2西4番011-221-8480

商都小樽の顔 ここにあり

日本銀行小樽支店の巻



かもし出す。どっしりとした風格の中にもこれらのぜいたくな装飾が親しみのある建造物に仕立てあげている。

深い落ちついた外装の色は数年前に塗りかえられる計画が報道されると、伝統的なイメージをこわさないようにと市民の要望が次々に寄せられ、現在のシックな土色に落ちついたもので、同支店が市民に愛着をもたれ根付いていることを示している。

先頃、北海道新聞連載の「おたる観光手帖」に同支店が取り上げられていた。その中に建築構造が記されていたが、石造建築と思われがちだが、実はこの建物はレンガ造りなのだという。レンガ壁の外側にモルタルを塗ったものでそれがあたかも石造建築のように見えるのだ。さて、この建物は、赤レンガの東京駅の設計で名高い、日本の近代建築の草分け辰野金吾博士の手によるものである。

ところで、辰野金吾は工部大学校（現東京大学工学部）の造家学科の一期生である。一期生には日本郵船小樽支店（現小樽市博物館・明39）設計者の佐立七次郎、また三井銀行小樽支店（現同特別出張所・昭2）の曾弥達蔵と中條精一郎がいる。一期生四人のうち三人がこの商都・小樽で腕ふるい、競うように次々に名建築を生みだしたことは当時の小樽の繁栄ぶりをうかがうことができる。

日本銀行は全国に33の支店がある。取り壊され新築された支店、また元京都支店のように現在はその役割こそ違っても京都平安博物館として、再利用されている建物など様々だ。

小樽支店を建てる時、辰野の片腕となり手助けした一人に長野宇平治がいる。長野も、工部大学校の二期生で、辰野とは教師と教え子の関係にあるわけだが、後に日銀松山支店（昭7）の設計を手がける。その松山支店は近く取り壊しの予定がある。小樽支店同様松山市民に親しまれ、愛されている建物で保存の声も高い。同じ銀行の支店でありながら、一方が取り壊されることは我々小樽市民にとっても弟分を失うようであり寂しい限りだ。

猫野怨霊 <その1>

気まぐれ談議

小生こと猫野怨霊のページが、恐れ多くも今号より掲載させていただくことになりました。編集に参加すること未だ数ヶ月、大要未熟者ながら天下に名をどろかせる、ふいやすた小樽を「ページも裂いていただけるのは幸福の至りでありまして、興奮のあまり今にも頭の血管がプチッと切れてしまいそうです。しかも、平田編集長の変くらしい眼でもって「猫野さん、言いたいことがいっぱいあるんですよ、書きなさいよ」と耳元で迫られるのもうたまらん、のけぞったついでに頬をヒョクに染めて「引き受けました」と言ったのが誤りのもとなった。とにかく、小生は「ページも切ったからには建前は置いて、本音を書こう」と思うのだ。建前と本音論については、あの有名な「甘えの構造」（土居健郎氏）という日本人を分析した立派な著書があるのでものを参考させていただいて、この欄では、小生がワンマンライフのなかでインスピレーションを受けたことや徒然に考察したことなどを極めて適当に、悪く言えばいい加減に、書くというより話すという感じで状況の許す限り続けてゆくつもりです。文脈も構成も支離滅

裂ならタイトルも「気まぐれ談議」と優柔不断、偏見に満ちて明らかに軟弱な性格を呈しております。

実は、「猫野怨霊」という名の由来なのでございます。勿論、栄光に満ちた立派な本名がありますが、本音を吐くからには先行き闊討ちにあわめとも限らないので、おっかないからペンネームを用いるのであります。このおどろおどろしい名の下で文筆活動しているのをごぞえます。ところが、小生が本誌に登場するや「キバツ過ぎる」「名前らしくない」などのいじめめる人が続出。これはなんとかせねばなんねえと思ひ、この場を借りて弁解の必要性に迫り込まれてしまったのです。

猫野の「猫」は当然、小生が猫好きだからであります。かつて我家で飼っていた猫（高島生まれのシヤム系雑種、オス。本名チャールズ・ストリックランド、愛称ニッコ）が逝去されたあと、何故か猫を見つけれと仔猫、黒猫、ブタ猫に限らず追っかけてゆく癖ができてしまい、しかも車を運転しながらでも追跡するの



で、小生が交通事故で死んだら猫のせいだと思っして下さい。そして猫野の「野」は、当初「乃」にしようかと考えたのですが、猫は案外と草花が好きで、時折花にヒクつかせた鼻をつつまみ、その香りを満喫しているような輩もおりまして、野原の「野」を用いました。最後に「怨霊」。小生何故か、かような不気味な意味合いを含む日本語が好きでして、これはネクロフィリアな性格がそうさせるのでしようが、怨霊とは存在していないながら、認知できない見たいけれど見られない、会いたいけれど話もできない……といううな天皇陛下のごとき実在するものだと思います。人間の偽善世界がはびこる限り怨霊はこの世から消えませぬ。だから、小生は自分自身の怨霊と名をとものに闘っているのではありません。

よって、何だか解らないが、とにかく「ニヤンコの怨霊」ではしまらないから「猫野怨霊」に決めたわけ。しかし、名前は記号としか考えていないから何でも結構。「猫野又三郎」でも「猫野子」でも何でも良いのだ。実力は内容で勝負……とキリりと揮しめて、次号よりどう御期待。

手づくりの店 手づくりの味



とまこまい 大町旭館通り でんわ36-0955

コンビニエンス ナカタ

営業時間 あさ9:00～よる11:00まで(年中無休)
稲穂3-4-17 TEL.22-3947・33-1751

酒・食料品・日用雑貨・雑誌・その他
たくさん生活必需品を取揃え、従業員
一同深夜までお待ちしております。

〈第6回〉 郷土の足跡 並木凡平

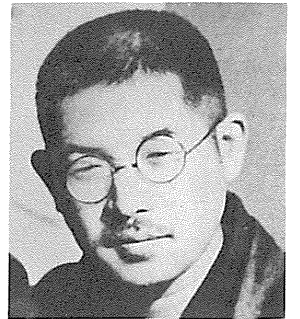
「オレは路傍の並木みたいに平凡な男
サ」といってペンネームを並木凡平とつ
けた歌人が居た。

今は札幌間のパイパス工事のため背後
の樹木が伐採され、裸にされた鶏のよう
に寒々とした張碓の朝里不動尊境内に凡
平の歌碑が建てられている。建立は昭和
十三年九月。

「魔船のマストにけふも浜がらす 鳴
いて日暮れる張碓の浜 凡平」

市街中心でなくて、当時は今よりも交
通が不便であつた。張碓歌碑が建てられ
たという事に十七年間の記者生活を小樽
ですごしながら、結局小樽をおわれ至蘭
で死んだ並木凡平の生涯が象徴的に表わ
れているようだ。

歌人であり新聞記者であつた凡平は純
粋な芸術家とはかなり趣が違つたユニ
クナなナマナしい人であつたようだ。



凡平は明治24年札幌で生まれ、父の任
地の台湾へ渡り、15歳の時、父が死に叔
父の家のある札幌へ引き取られた。その
頃から和歌や俳句をつくり「文章世界」
を創刊(明治39年)、篠原静風の筆名に
て詩を発表。その他「中学文壇」「秀才
文壇」等に投稿。明治42年、19才の時の「北
海新聞」を振り出しに新聞記者生活に入
る。大正7年、道内小新聞社を編歴する
こと30数社の後、小樽市北門新聞社に入
社。翌年小樽新聞社本部に招聘されて入
社。17年間の小樽での生活が始まる。そ
の間昭和2年、自己口語短歌のラッパ卒
を唱へ、口語短歌研究誌「新短歌時代」
を創刊、続いて昭和6年、「青空」を発
行、監修者として口語歌指導の陣頭にた
つた。

凡平は歌とともに酒を愛し、夜を徹し
て記者の後輩や歌仲間と飲み歩いた。そ
のため給料はことごとく飲み代に消え、
月末になると借金取りが玄関に行列をつ
くつたという。酔うと見さかいなく人と
ケンカをしたが、市井の義理人情に涙を
流し歌を詠むという豪快な一面、センテ

な所もある人であつた。新聞の編集人は
当時とはかく、向う気が強くとも、営業
とか商売気は性に合わないのが通例であ
るし、凡平もまたその例から外れなかつ
た。昭和8年、四百五十首を収録した歌
集「赤土の丘」刊行。この間小冊子歌集
「落葉焼く山」「人の子を抱く」「路傍
の花」「丘の秋」「魔船のマスト」等を
上梓した。昭和9年には小樽新聞社部
長に栄進。しかし、突然に凡平は職を失
う。昭和12年、18年間勤続した小樽新聞
社をクビになってしまう。新経営陣との
マツツがその原因だが、新聞人としての
実力者並木凡平は決してクビになる人間
ではなかった。あまりにも普通人であり
すぎた凡平の悲劇である。人間の価値は人
間の肩書ではなくて、人間はあくまで人
間から出発するものだとい途に思いこん
で、自分が社会部長の重職にあつたとす
ら無関心であつた。

昭和12年12月号「青空」に凡平は「冬
職を失つて」十八首を発表している。
床の間に懸崖の菊美しく 咲けど職な
い身には冷めたく
二三日は外へ一歩も足出せぬこの齡で
知る失業の味



凡平歌コップ(小樽市文学館所蔵)

小樽名物 寿司

大好評!
●寿司折おみやげ●
お好みにより
調整致します。

ランチタイムメニュー

AM11:30~PM2:00

- 特製生ちらし
- カツ丼 ●カツ定食
- フライ定食 ●天丼
- お刺身定食(A)

500円

※今後毎日継続致します。

寿司・天ぷら

二葉寿司

小樽市南二葉二丁目ギンザ通り口向い
電話27-0321
営業時間 午前11時30分より

ために始めた「凡平歌コップ」がある。

凡平自身が昭和13年6月の「青空」に
右記のような広告文を出している。
△失業の沈倫すること正に半歳。新聞記
者生活三十年の片輪者を容れる天地は狭
く一時は保険屋ならんことを決意しまし
た。これは体力上至難事と思ひ、一夜憂
悶考へつたのが化学応用の左記容器で
す。作品は貧しくも短冊や色紙より実用
に役立つことを思ひ何卒御試用下さる
ら幸いです。希望歌の需要にも応じます。
翌月の「青空」にも八歌人多しといえ
ども、ガラス容器に作品を刻入するは、



おたる人 江川光博さん 29才

四回目を迎え、市民にすっかり定着し
た「パタパタロール展」が今年も8月12
日から16日まで市立小樽美術館で行なわ
れた。作品は約百七十点。クレヨン、水
彩、シルクスクリーン、モザイク、写真、
オブジェ、フレミッシュ織など幅広い分
野。自由でかつ既存の形にとらわれず、
「ものを創る楽しみ」という素朴な行為

を大切にしたという発想が原点にある
この展覧会の実行委員長。
「年令や職業、得手不得手、技術の力量
を越えてこの展覧会を通して、出品した
人も観覧者も何かを感じてくれたら」
小樽湖陵高校から、神奈川大学へ。卒
業後一年間群馬にある海外研修センター
で勉強後念願のブラジルへ渡る。原地で

恐らく私一人であるまいか。
ガラス容器に歌を刻入した凡平歌コップ
は彼の飾り気のない真面目な人柄と、生
々しい生活歌と、新聞記者としての売り
こんだ知名度によって、どこへ行っても
歓迎され、爆発的な人気を呼んだ。しか
し、それは凡平にとっては、あくまでも作
家の悲しい身す世す世の、凡平歌コッ
プであつたと思う。売り歩く先々で帰る
段になると、色々変つたコップを風呂敷
から出して「これを記念に一つ」とか、
「これを晚酌用」とか言いながら惜しげ
もなくあげたという。このエピソードか

ものを創る楽しみを

らもコップを売って金をもうけるにはあ
まりにも括弧すぎるようだ。凡平は本当
に歌を書くために生まれて来たような人
だ。
その後昭和14年凡平は縁があつて、鉄
の街室蘭の、北海道新聞社に入社した
ため小樽を離れる。有力な理解者も得て失
地回復の地位も安定し、室蘭に定着する
かに見えたが、2年後の昭和16年当地で
急逝。享年51才であつた。妻子は居ず、
昭和11年、46才の時、生後十カ月の稲垣
悦子を養子として入籍している。大正七
年、凡平は数え28才で山口キヨさんと結
婚。奥さんも同展実行委員であり、出
品もしている。
——この展覧会を始めようとしたきっかけ
は?
「友人と二人展をやろうと話していたん
ですが、他にもまわりに絵を描いている人
がいて、それじゃ展覧会にしようとい
うことになったのです。」
——「パタパタロール」の名の由来は?
「パタパタロールパンが好きで、そ
こからきています。」
「特に小樽の中でやっていると、このこと
を意識してはいません。作品も小樽だけ
でなく、札幌や東京などからも出されて
いますので、いずれ札幌でやりたいし、
将来的には日本中、世界中から作品を集
めたいですね。」

ROCK HEN

ロックファン集まれ!!

OTARU INAHO 2-5-4 ☎32-8740

〈駐車可〉
営業時間
ひる1:00~よる12:00

婚しているが、死ぬまでキヨ夫人の入籍
を認めなかつた。妻子を溺愛する歌や日
記文も多い凡平であるけれど家庭には複
雑な心情を持っていたのだから。
凡平の歌碑は現在、道内3ヶ所にある。
前述の朝里と凡平の死後の昭和20年に室
蘭市ポイモン岬に
ここだけは鉄の唸りも聞こえない
電信浜の波のささやき 凡平
昭和43年に稚内市北門神社境内に
八十段のほりつめたる北門の
社にひらく宗谷海風 凡平
並木凡平 本名は篠原三郎 歌人。
△今回を書くにあたって 宮内久雄著「被
写体」を参考にしました。▽



上映実行委員・小原さんからの熱いメッセージ

去る七月二十七日、市民会館において映画「水俣の図・物語」の上映会を開催しました。この映画は、公害の原点といわれる水俣を、丸木位里、俊夫妻の描く「水俣の図」、武満徹氏の音楽、そして石牟礼道子氏の詩の朗読を土本典昭監督が立体的に構成したドキュメンタリーですが、当日は三百五十名の市民がスクリーンに写し出される映像に終始くり入るようにご覧になっていました。また、土本監督を囲んでの交流会やブックフェアも盛況のうちに終えることができました。「ひとりでも多くの人に見てもらいたい」という実行委員の思いを持って行なわれた上映会、私達はさらに「ひとりでも多くの人」にこの映画の感想をお聞きしたいと思ひ、当日はアンケートも実施しました。その結果、二十人以上の方々から反響が寄せられました。ほとんどの方から「すばらしい映画だった」、「もっと多くの人にこの映画をみてもらいたい」という感想を聞くことができました。よく小樽の文化状況は停滞していると言われますが、このアンケートみる限りそれを打ち消すほどの熱い動悸が読者の皆さんにも伝わっていくと思います。私達は、年令、職業を問わず幅広い層の市民の方々と映画を通して接することができたことを大きな収穫と考えています。この思いを共有化し、またこれをベースとして新しい活動を今後も小樽の地で続けていきたいと思ひます。

「水俣の図・物語」小樽上映実行委員会 小原 正徳



丸木俊さん(画室にて)

優しさ、苦しさ、愛、そして今

★本当の優しさがなければ、あの様な厳しい絵を描くことはできないと思ひます。私達の持っている、公害に対する認識がいかに稀薄なものであるのか、彼等には分かりすぎる程分かっていて、語りかけているようでした。でも、それを責めるような気負いが感じられないのは、最初に書いた本当の優しさの故であると思ひます。今、又、日本はまちがった道に進もうとしています。軍国化の道へと、子供達を守り、真実を子供達に伝えなければならぬと反省しています。

△津田恵子・養護教諭・25才▼
★ショックと感動が入り混ってうまく言葉に出来ません。ただ、見て良かったと思ひました。 △無記名▼
★歴史とは何であらうか。同じことを何回も何回も繰り返すだけのものではあれば「水俣」はほんの初めのものにすぎない

重く深い足跡を残し 今、小樽での「水俣」が出発した

ものである。しかし、はたしてそれで良いのであろうか。このような惨事を忘れ、またふたたび同じことをくり返してもよいのであるか? △宮本義博・高校生・16才▼
★水俣を正視する事なく、人間を語れない。 △鈴木勇蔵・教員・56才▼
★丸木夫妻の社会悪に対する抵抗精神は、二人の絵を通して鮮明に伝わってくる。「原爆」「戦争」そしてこの「水俣」と人間の作った悪を、再び繰り返さないために、人間がどうすべきかを教えてくれる。私も、自らの専門分野(政治社会学)を通して、他の人々とわかり易い方法で、何らかの参加を生涯続けなくてはならないと悟った。△坪井主悦・大学講師・40才▼
★地獄の絵のようだ!! と思っただけれど、その中に愛があった。愛があったから、また悲しかったです。母の愛というものは

はすばらしいです。俊さんが、忍さんと清子さんに赤ちゃんをたかされたかった、と言った言葉が胸にしみました。

△会場明子・高校生・18才▼
★絵の中の人々の顔、手、体、足、特に目を見てみると、何か私自身健康であることが悪いような気がしてきました。本当に、直視できない場面もありました。あれが現実の、ありのままであるがゆえに、見なければならぬと思ひます。でも、あんまり真実すぎて見るのがこわいのも事実です。△千葉哲子・学生・17才▼
★水俣、それは私の脳裏に激しい刺激を与えた。日頃、丸木夫妻の生いたちは何らかの形で知識を持っていたが、すばらしいの一言につきて、上映をもっと多くして、もっと多くの人に見てもらいたい。

△主婦・45才▼

★おそろしいことです。私どもかんしんを持って運動をしていかなければならぬ。

△62才▼
★たったひとつしか、夢が許されないのなら、健康でいたい。 たったひとつしか、希ひがかなえられないのなら、健康でいたい。 ふみにじられて、つぶされて、そんな夢散りちり。

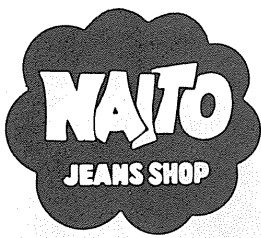
人間は他人の夢や、痛みに無関心すぎる。 △長尾典子・会社員・31才▼
★一枚の絵を書きあげるのに三・四カ月をかける。苦しみを表現するには、自分も同じく苦しまなければならぬ。その人の奥の美しさをわかって表現しなければならぬ、ということを学びました。とてもすばらしかったです。

△中川すみれ・13才



おたる静屋通り

ソロソロ あつまれ
PUB
ホイホイ
ハウス
TEL 32-5748



小樽店
☎22-3031
手稲店
☎683-5362

ピエロ・ブティック
PAPER
MOON

小樽市稲穂2-17-16 静屋通り
☎32-8552



よじれよじれて 朝里川
奥へ奥へと 小樽っ子
つまよぶ鹿の なく声は
いで湯の里に 夜もすがら



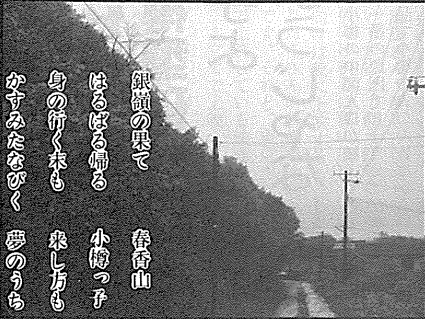
磯に幸あり 張碓と
名付けた人も 小樽っ子
鮑 蝦夷法螺 牡蠣 北寄
鯨 秋味 鮭 鮎



乱痴気さわぎ 蘭島で
二日酔いする 小樽っ子
金精さまの 験もなく
膝小僧かかえ 猫泊



合歓の花咲く 鹽谷村
とろりとろとろ 小樽っ子
ゴロタの丘の 波の音
ロシロロン 子守り歌



銀嶺の果て 春香山
はるばる帰る 小樽っ子
身の併ぐ来も 来し方も
かすむたなびく 夢のうら



おたる今様 まちづ ぐしうた

作詞者の雪安居さん長い間
ありがとうございました。

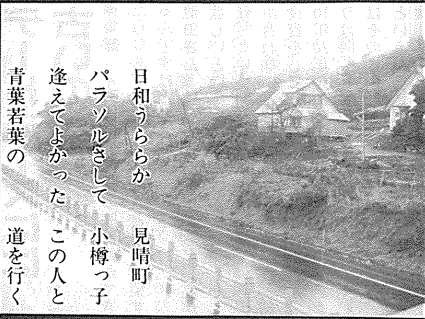
〈最終回〉

くしうた

作詞 雪安居
写真 志佐公道



細布のそよぐ 桃肉に
あおの手さがる 小樽っ子
ほどけのふみか ぼや屋やと
エンカマ舞く 水くぐる



日和うららか 見晴町
バラッルさして 小樽っ子
逢えてよかった この人と
青葉若葉の 道を行く



帳場格子に 銭箱と
暖簾を守る 小樽っ子
錠前固い 船簞笥
跡取り娘 行かず後家



このはなさくや 桜町
舞えや吹えや 小樽っ子
回るよ回る ローター
見果てぬ夢に 消えた夢



ふとこる深く 忍路灣
忍び丹こぐ 小樽っ子
晴れて祝言 どのえは
千両万両の 木遣り節



紅く萌え立て 桂岡
遠目に目立つ 小樽っ子
高くそびえて たくましく
小さな花を ふり散らす



銀河流れる 星野町
嵩微を咲かせる 小樽っ子
石狩湾と 手稲山
いのち生み出す 父と母



漁火つらなる 朝里浜
網船寄せる 小樽っ子
蝦蛄を肴に 茶碗酒
おらだち契約 網子別れ



新香バリバリ 新光屋
新居 新婚 小樽っ子
銀行預金 ふえつづけ
小学校へ 高校へ

今号から新しいシリーズ物として、文
化、レジャー等多岐に渡ってその分野の
愛好者達にたくさんのおもしろい話や経
験談などを含めた、小樽文化談議を誌上
でお話していただくと思えます。ま

J・あまのの小樽型破れ対談

やーい！小樽っ子よ

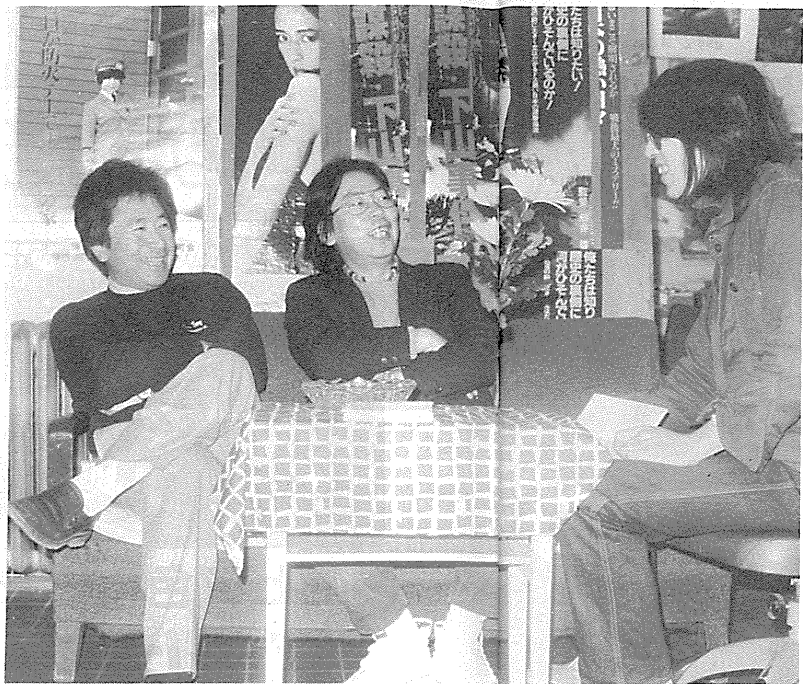
もつと映画を観ようじゃないか!!

札幌は増えているのに

いったい小樽は

編集部 最近つづげさまに、小樽の映画館が軒もなくなっちゃって、我々映画ファンは観たい映画を小樽で上映してくれないので観れないという状況なんですけど、札幌では逆に増えているという映画人口、小樽はどうなっちゃたんでしょ

池田さん 確かに、昨年から今年の初めにかけて、あまり良い映画が来なかったというのも一つの原因ではありますが、



写真左より池田さん、渡辺さん、そして私J・あまのです。

シネマランってなに

編集部 それではこれからの展望として、7月にサンハウスプロジェクトが中絶で行ったシネマランのような企画が新たな展開を見せてくれると思うんですけど、反響はどうでしたか。

渡辺さん まず驚いたことには、シネマランという言葉は小樽では、まだ一般化していないということですね。ですから先ずシネマランとは、どういう企画なのかという事を説明する事から初めなくてはならない。やはりこの企画も2回・3回と回を重ねてみなさんに来てもらわなくてはだめですね。

池田さん そうですね。シネマランはある意味では、名画座、低料金の映画という性格を持っていますから、一日限り

ず初めはどうも減少きみである小樽の映画人口、映画ファンはもつと気が気ではありません。そこで自他共に映画狂であるおみの方においでいただきたい、小樽の映画状況を語っていただきます。ごう御期待

小樽の中間人口が減っているというのが一番の原因でしょうね。だから一つの作品で小樽の人口の比率からいって、例えば100なら1800人の観客があるはずなんですけど、小樽の場合、一番観に来る年代である中間層の人間が少ない。それで10%という数字が小樽では保てないんですね。ほとんどの同じ人口の町で、例えば帯広や苫小牧、北見なんかは、小樽の2倍くらいの観客が入っているんですね。それだけ町に勢いがある。中間層が増えているということです。逆に小樽の町はどんどん中間層が減少している。それが一番の問題じゃないでしょうか。

の興行になります。たくさんの人に観てもらいたいですね。

編集部 シネマラン以外に何か新しい企画はありますか？

池田さん 新しい企画というわけではないですけど、例えば冬休み期間中は、子供向け映画は昼に上映し、洋画など大人向けは夜に上映するといった方法で、よりたくさんの映画を上映していくつもりです。それと、東京や札幌では一本立てて上映している映画でも、小樽では二本三本立てて上映するというふうにしていくつもりです。

汽車賃払わず観たいナー

編集部 最後にありますが、このまま映画館が増えないと、小樽に来る映画はやはり少くなりますね。だからといって仕

デートコースには古いのか

編集部 名画座や低料金の映画館ができたらなあ、とファンの一人として切望するんですけど。

池田さん 確かに若い人達から名画座が欲しいという声はよく聞きます。しかし経営という問題になると、小樽では採算が合わないんですよ。何千万という設備投資をして元を返すまで何年かかるか、10年20年先になるかもしれない。それよりは同じ名画座を作るなら札幌、あるいはそのほかの伸びている町に建てよう、という具合になる訳ですよ。

編集部 自主製作映画の方の状況はどうなんですか？

渡辺さん お客さんが増えるという傾向はあまりありません。小樽では、絶対的客数がどうしても少ないので、次の展望が難しく発展性に欠けますね。

編集部 昔はよくデートコースとしての映画観賞なんてはやりましたが最近はどうでしょう。

池田さん あまりにも趣味が多様化している映画に対する興味が希薄になり、他のレジャーで休みを過ごしたりすることが多くなったんじゃないかな。

編集部 そう言った意味で総合レジャービルの一環として映画館をビルに練り込むというのはどうなんですか？

池田さん やはりさっきの話と同じで小樽では無理でしょう。

事の都合や汽車賃などの理由でなかなか札幌まで観に行けない。結局我々映画ファンは泣き寝入りしなくてはならないという状況がこのままだと続くわけになります。何か小樽の映画ファンに明るい情報はありますか？

池田さん そうですね。確かに今までよりは本数が少くなるとは思います。しかし私たちが映画館側としては、上映する映画を少数精鋭と言いますか、より優れた映画を選んで上映してゆくんつもりです。また、客席などをより良くし、サービス面でも今まで以上に充実させたものにするよう努力していきたいと思っております。もっともみなさんに映画を観に来てもらいたいと思います。

編集部 そうですね。良い映画を観て楽しい映画談議をしたいですね。本日に今日はお忙しい中ありがとうございます。

池田純一さん (50才)

小樽中劇支配人。子供の頃からの映画ファンで20年程前に小樽日活にもおられました。座談会を終えてからの懐しい映画の話がとても楽しかったです。

渡辺真一郎さん (30才)

自主上映団体「サンハウス」プロジェクト主宰。秋から従来通り月一回の上映を予定。

編集部 J・あまの(23才)

映画大好き人間、今回は普段聞けないような話をできて、おもしろい勉強ができました。

らぶる商店
北一硝子
☎ 33-1991
珈琲舎 洋燈
☎ 23-9911
営業時間 AM9:00~PM7:00
小樽駅より歩いて10分です。どうぞお立ち寄り下さい。
〒047 小樽市花園1丁目6番10号

ON EVERY SATURDAY AT PM 9:30
WE PRESENT YOU THE FANTASTIC DANCE
OF HOPKUTO-HA SUZURAN-TO
THE SCENE IS CHANGING! YOU WILL FIND
SOMETHING ELSE AT UMINOKOYA!

舞

ORIGINAL BLEND COFFEE
NIGHT THEATER OTARU
海猫屋
TEL 0154-32-2914
OWNER MARGOT MASHIMURA

流れゆくときを見つめながらコーヒーを口にふくむ
花はなの嫩きちらす息吹き 憂い 戯れ あどけなき
たまにはとびつきのおしゃれをしてケーキをきりわける
パガニーニの主題による狂詩曲の調べ
彷彿とマリーローランサンをワイングラスに浮かべながら
今日も楽しみを呑みほす。

マリーローランサン ろーとれつく
高橋ビル1F ☎32-4222 第3ビル1F ☎32-2929

Coffeeya Rokupence

Coffee & JAZZ

Thé Watlle From Kentuckey

phone 32-6984

朝に礼拝、夕べに宴会 たそがれのEASYBOY

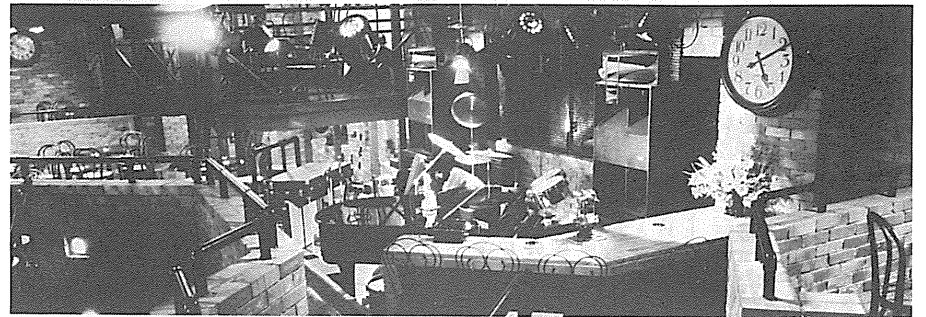
去る10月25日、小樽女子短大聖丘祭に出演
そのおかしさで度胆をぬいた「誰カバ」



一度、聞いたら忘れられない誰カバやねんロックンロールショー(略して誰カバ)、これがバンドの名前なのです。名前だけでもおかしいのにそのステージたるや、どこまでが冗談でどこまでが本気かという、しつちやかめつちやかのおもしろさ、54年には大阪の8・8素人演芸会で名人賞をひったくという快挙(?)またおかしなのが彼等の2枚目のLPのタイトル。そのものずばり「2枚目」だそうです。誰もが2枚目だす時思いつくけれど本気でつけたのは彼等ぐらいだろう。関西からはユニークな個性、名前を持ったバンドが次から次へと出てくるが、その中でもきわめつけが「誰カバ」です。

INFORMATION

何かあるぞ小樽の街



セピア色に染まりながらジャズを聴く 気分はもうVEE JAY

階段を降りて、扉を開くと、シルクハットのおじさんが、三十八口徑のスナブ・ノーズのコルトを持って笑ってる。おもちゃ箱をひっくり返したような女と夜に三度もルージュを引く女、ピンナップガールの古さを競い合っている男達そして、昼に三度もシャツを変える男……俺は、俺で、セシル・テイラーとモンクでは、どっちがロン・カーターだろうかなんて考えてる。

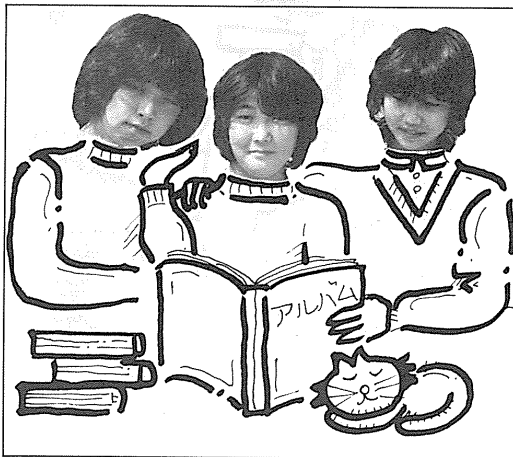
気分はもう Vee Jay.
嘘だと言わなかったジャクソン ロング・カウートのデンブシー 逃げることだけのキーストン。

心の中はみんなジャズ。
エンドレスになったレコードを聞いていると、横に、マイルスとミンガスが座っている。そんな気分になってしまおう店。肩の力を抜いて、「アズ・タイム・ゴーズ・バイ」を口にして、「これが友情の始まりだな」なんて気どってみる。パーガマンのように鼻は高くないけど、「マイ・リトル・フェロウ」と呼んでみたりする。

店は、最高!めずらしくくらい気分がいい。昼間は Coffee time (11時から6時まで)。夜は Linger time (6時から2時まで)。みんなで夜行ってコーヒー一杯で最後までねばろう。

すこしだけ熱い心を持って
小樽は今、ジャズ・エイジ。
気分は今、Vee Jay.

ヘイ!!ギャルを 俺のハートを 返しておくれ



ある日、浜辺で日光浴をしていたら夏が逃げていったんだ。ふと我に帰り、回りを見渡してみても誰も居ない。おい、これは一体どうなっているんださっきまでの燃やような太陽、青い海浜辺を色どったビーチギャル達、それらはどこへ消え去ってしまったんだ。ちよっと待てよ、そなた彼女だ、彼女の言葉だ、やられた俺としたことが、まく彼女、長い髪とスリムな小麦色のボディにすいすいようなビキニ、の可愛子ちゃん、俺が「ヘイギャル」諸に泳がないか?とフェイントをかけたら、「私は体を焼きに来ているの、でもクウインジ

1ジョンズの曲を聞きながらの日光浴ならつき合ってあげてもいいわ」とハスキーボイスで返してきた。ペイビー、その一言で俺はメモロキ。それから毎日この浜辺で会っていたけど、名前すら覚えてくれないかった。そう、今思えば、最後に会った時に、彼女は俺にプレゼントをねだったけど、俺は俺自身の青春とかげがえのないこの夏の全てを君にささげた。それからというもの、この浜辺に来ては彼女に会うことはなかった。……ヘイギャル一っだけお願いがある。俺のハートだけは返えしてくれないか夏の終りに傷ついたハートだけは……。

そんなこともあったわねえ。

AM11:00~PM2:00



昼は地下にさしこむ
光の中でコーヒータイム

夜はグルービーな雰囲気の中
でリカータイム

小樽市稲穂1-7-14 北海ビルB1

TEL 33-8215

ふいえすた小樽をお買い求めいただきありがとうございます。ふいえすた小樽では、読者の皆様のご意見、ご要望をお聞きし、今後の編集の参考にしたいと思います。下記のアンケートにお答えください。

〈アンケート〉

記入 年 月 日

- ① 小樽に住んで何年ですか。 () 年
 ② 小樽の町が好きですか。 (はい ・ いいえ)
 ③ ②で「はい」と答えた方はその理由と、特に好きな場所を1ヶ所あげてください。

④ 小樽運河についてはどうお考えですか。

⑤ ふいえすた小樽を購入されたのは何冊目ですか。

- ㊦ 今号が初めて ㊧ () 冊目
 ㊨ 創刊号より毎号

⑥ 今号の内容で興味深かった記事を3つあげてください。

() () () () 線

⑦ 現在の記事内容は全般的に見て、適当だと思いますか。

- ㊩ 適当である ㊪ 適当ではない

⑧ ⑦で適当でないと答えた方は、その理由とこれからの号で具体的にどのような内容を取りあげたらいいと思いますか。

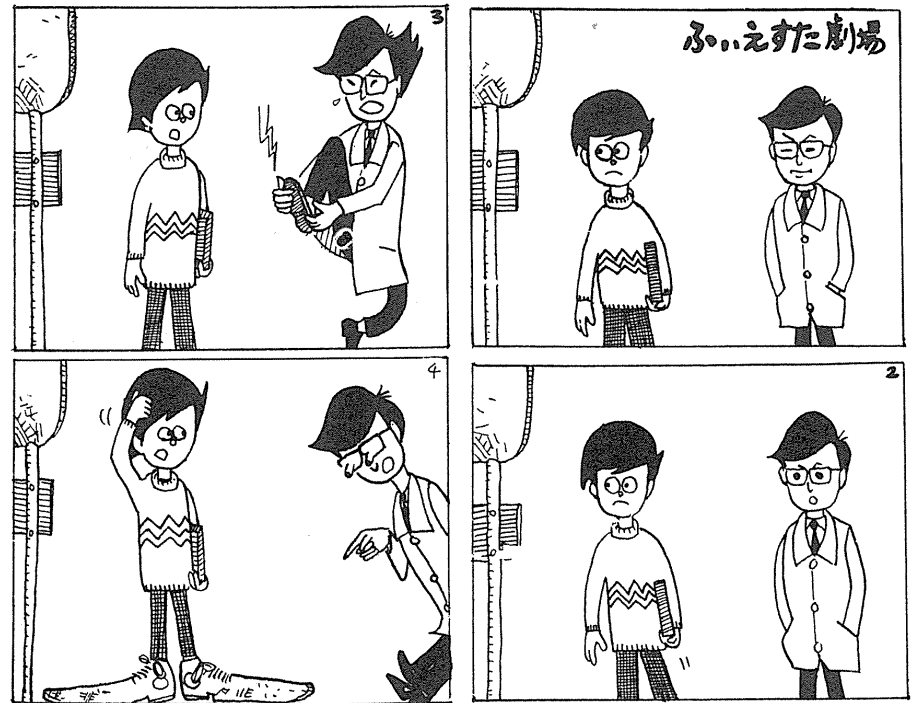
⑨ 今号の購入方法は？

- ㊫ 書店で(書店名) ㊬ 編集員より直接(編集員名)
 ㊭ 喫茶店で(喫茶店名) ㊮ 定期購読者として郵送にて
 (どうもありがとうございました)

お名前 性別 (男 ・ 女) (郵送 ・ 持参)

住所 年齢 () 才

TEL 職業



●小樽に対する君の想い
(原稿用紙7枚以内)

●広告 (5cm×7cm 4,000円より)

●バックNO お早めに
1~7号品切 8・9 在庫極少
10・11 在庫あり

※だれか知っている
●小樽のナウな話題

募集 中

ふいえすた・小樽12号(通刊14号)

発行／小樽・夢の街づくり実行委員会

発行日／昭和56年10月30日

創刊／昭和53年12月

印刷／米沢印刷紙業株

